



花巻市立矢沢中学校

東 雲

SHINONOME

令和7年2月6日発行

第 21 号

花巻市高松5-42

TEL31-2022/FAX31-2095

文責 校長 八木 稔和

校 是

福造 治末立本



新入生・保護者説明会

2月3日(月)、4月に矢沢中学校入学予定の小学6年生と保護者の皆様をお招きし、新入生・保護者入学説明会を行いました。小学6年生への説明会は中学1年生が担当しました。中学校生活についての説明、応援歌の紹介、学年合唱を披露しました。特に応援歌の紹介は、練習の成果を

発揮し迫力のある応援を披露することができたようです。当日、矢沢小学校からいらした先生が1年生の様子をご覧になり、「1年間でこんなにも変わるのかと驚きました。成長した姿が見られてうれしいです」と話してくださいました。1年生は、初めての先輩としての役割を立派に果たしてくれました。

「やさわの園」講演会

2月4日(火)、「やさわの園」の2名の職員の方にお越しいただき、2学年生徒を対象にして講演会を開催しました。同じ学区にある「やさわの園」ですが、どこにあるのか、どんな施設なのかをほとんどの生徒が知りませんでした。そんな中、若いお二人の支援員さんからご自身の中学校、高校、大学時代のことや、福祉の仕事を選んだきっかけなどをお話しいただきました。また、「やさわの園」の施設の概要や福祉の仕事について具体的に説明していただきました。中学



2年生にとって今後の生き方の糧となる貴重な時間となりました。生徒の感想の一部を紹介します。

- ・私の祖父が福祉施設で今お世話になっていて、過去には祖母もお世話になりました。今回知的障害の方の福祉施設があるということを初めて知りました。福祉の仕事に対して誇りを持って働いているのが素敵だなと思いました。
- ・「やさわの園」についてどのような活動をしているのかを知り、福祉の仕事に少し興味を持ちました。私はまだ将来の夢が決まっていなくても、福祉の仕事も視野に入れたいと思いました。
- ・今日のお話を聞くまでは障害者施設やそこで働く人たちについて考えたことがありませんでした。人の役に立つ仕事の楽しさ、難しさ、これからの進路について知り、考えることができました。
- ・一人一人の個性や楽しそうにしている姿、表情が見られることが魅力というところが印象に残りました。普段の生活で誰かが困っていたら怖がらずに声をかけたり助けてあげられるような人になれるよう頑張りたいと思いました。
- ・今日お話を聞いて、福祉施設で働くことは楽しさなどよりも難しさや大変さの方が強いと感じました。でも、それ以上にやりがいは大きいと感じました。
- ・利用者の方の笑顔を見られることがやりがいであり魅力であると聞いたときに、利用者の方にとっても職員の方にとっても温かい施設、職場なのだなと感じました。